

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 5 首都圏広域地方計画推進プロジェクト等施策調査検討業務		
業 務 概 要	本業務は、次期首都圏広域地方計画に位置づける各種プロジェクトや政策に関する状況把握、資料収集を行うほか、首都圏広域地方計画に反映するプロジェクトの整理検討及び中間整理素案の策定並びに現行計画のフォローアップ等を行う業務である。		
契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 藤巻 浩之 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地 支出負担行為担当官 関東地方整備局副局長 衛藤 謙介 神奈川県横浜市中区北仲通5丁目57番地		
契 約 年 月 日	令和5年9月11日		
契 約 業 者 名	R 5 首都圏広域地方計画推進プロジェクト等施策調査検討業務 計量計画研究所・福山コンサルタント・ライテック設計共同体		
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区市谷本村町2番9号		
契 約 金 額	19,998,000 円 (税込み)		
予 定 価 格	19,998,000 円 (税込み)		
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術力や経験を必要とすることから、配置予定技術者の経験及び能力に加え、次期首都圏広域地方計画の中間整理素案作成における首都圏の独自性を有する具体的施策・事業の調査、検討手法についての技術提案を求めため、簡易公募型に準じたプロポーザル方式(拡大型)により公募を行ったところ、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。 技術提案書を審査した結果、当該業務の実施にあたり適切と認められるため、契約を行うものである。		
業 務 場 所	関東地方整備局管内		
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務		
履 行 期 間 (自)	令和5年9月12日		
履 行 期 間 (至)	令和6年3月29日		
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号		
備考	公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。		